

令和2年度日本栄養・食糧学会東北支部大会のご案内（第2報）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、メイン会場を秋田市の秋田県立大学秋田キャンパスとし、東北各県に数カ所のサテライト会場を設け、ZOOMを用いたオンラインによる開催をすることとしました。サテライト会場の選定は、演者の所属大学や演者数を勘案して、9月末までに決定し、日本栄養・食糧学会（本部）ホームページ（<https://www.jsnfs.or.jp/>）にてお知らせします。参加される方は、事前の参加申し込みを済ませた上で、お近くのサテライト会場にお集まりください。感染状況によっては、サテライト会場を設置せず、個々のオンライン参加による開催あるいは中止とする場合があります。変更する場合は、本部ホームページに速やかにお知らせしますので、適時、ご確認下さい。

1. 日時：令和2年10月31日（土）

2. メイン会場：秋田県立大学秋田キャンパス
〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西 241-438

3. プログラム

10月31日（土）

12：00～13：00 日本栄養・食糧学会東北支部参与会（オンライン開催）

13：00～16：00 一般公演

16：00～17：30 シンポジウム「機能性農産物の栽培と栄養」

1. 野菜の機能性（仮題）

中野明正 先生

千葉大学 学術研究・イノベーション推進機構 特任教授

2. 機能性表示農産物の開発状況と制度改正

山本（前田）万里 先生

（国）農研機構食品研究部門・ヘルスケア創出研究統括監

3. 栽培環境制御による高機能性野菜の栽培方法の開発とその普及に向けて

小川敦史 先生

秋田県立大学生物資源科学部教授

4. 慢性腎不全とカリウム－低カリ野菜の投与試験－（仮題）

中山陽介 先生

久留米大学医学部内科学講座腎臓内科学部門 助教

17：30～ 「若手奨励賞」の発表

4. 参加申し込みについて・・・第1報から変更なし

5. 一般講演申し込みについて・・・第1報から変更なし

6. COI の報告について・・・第1報から変更なし

7. 抄録集の発行について

オンライン開催に伴う事前準備時間の確保のため、抄録集は冊子体の製作は行わず、PDF版のみの発行とします。配布方法等は今後検討します。

8. その他の詳細や、急な天候不良、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等による大会中止や実施方法変更がある場合には、学会ホームページに情報を掲載します。

支部大会長（世話人代表）吉澤結子（秋田県立大学）

世話人 池本敦（秋田大学）、樋渡一之（秋田県総合食品研究センター）、石川匡子（秋田県立大学）、高山裕子（聖霊女子短期大学）、伊藤謙（秋田県立大学）

<問い合わせ先>

令和2年度日本栄養・食糧学会東北支部大会事務局

〒030-8505 青森県青森市浜館間瀬 58-1 青森県立保健大学健康科学部 栄養学科

支部長 吉池 信男（青森県立保健大学）

庶務幹事 井澤 弘美（青森県立保健大学）

事務局連絡先 E-mail: eishoku_tohoku@ms.auhw.ac.jp、TEL: 017-765-4096